

2026 年 4 月 ルーテル学院中学校に 「グローバルコース」新設

●英語で学び、考え、表現する力を育む

ルーテル学院中学校では、2026 年度より「グローバルコース」を開設します。英語ネイティブの教員による授業を中心に、英語で考え、英語で表現する力の育成を目指します。教科書の内容にとどまらず、学びを広げていく探究的な授業を展開し、より高い英語力を養います。

●学校全体に広がるグローバルな学び

多文化に触れる日常を通して、グローバルコース以外の生徒にも英語や国際理解への関心が高まることが期待されます。学校全体として国際的な学びを推進し、互いに成長できる教育環境の充実を図ります。



●世界へ広がる多様な進路をめざして

卒業後は、ルーテル学院高校をはじめとする国内高校のほか、海外の高校やインターナショナルスクールへの進学も視野に入れています。多様な進路に対応できる基礎力と国際的視野を培います。



〈グローバルコース授業イメージ〉



日本語



English

聖書の言葉

生徒に好きな聖句について聞いてみると、よく返ってくる聖句の一つがこの箇所です。

10代の彼らは毎日が悩ましいことで溢れているようで、それが一朝一夕には解決しないことが多いことが伺えます。勉強のこと、部活のこと、進路のこと、友人やお付き合いをしている相手との関係について…。それは大人になって振り返ってみれば些細な悩みだったと思える事でも、彼らにとっては毎日が一大事の連続です。それを一つ一つ乗り越える経験を積み重ねて初めて、振り返った時に「些細な悩み」として見れるようになるのかもしれませんが、大事なことは「こ

だから、明日のことまで思い悩むな。
明日のことは明日自らが思い悩む。

(マタイによる福音書 6:34)

の悩みは、今、取り組むべきことだろうか」という優先順位を定め、一つ一つの悩みに等しく誠実に向き合う事なのだと、この聖書の箇所から教えられます。

どんなに大人になっても悩みは尽きないものです。しかしその溢れんばかりの悩ましさに押しつぶされないように、イエス・キリストと言う神様は私たちにこのみ言葉を語ってくださいました。一朝一夕では解決できない悩みであっても、明日もその先も、私たちと一緒に悩んでくださろうとしている神様に支えられ、励まされながら、毎日を過ごしていきたいものです。



中高チャブレン
のぐち かずね
野口 和音

Contents

中学グローバルコースのご紹介 / 聖書の言葉	1
100 周年特集	2
100 周年募金報告	3
大学・保育園からのお知らせ	4
中学・高校からのお知らせ	5

こども園からのお知らせ	6
インターナショナルスクール小学部からのお知らせ	7
新任教職員のご紹介	8
2024 年度決算報告	8

創立100周年記念事業のお知らせ

本学院は2026年10月に創立100周年を迎えるにあたり、創立100周年記念事業のひとつとして、「学院正門周辺整備工事」を開始しました。そのほか、2026年10月の創立100周年に向けた取り組みを紹介します。

着工前の
坂道



完成
イメージ図



学院前バス停のデザインを踏襲した正門を新たに設置します。
道幅を現在より4m拡幅し、左右に2mの歩道を設ける予定です。
来年6月末ごろの完成を目指しています。



創立100周年に向けて、5月には高校本館前のロータリーにカウントダウンボードを、7月にはルーテル学院前バス停に看板を新設しました。

また、バスや一部公用車にはマグネット広告を掲出し、地域の皆さまに学院の100周年を身近に感じていただけるよう工夫しています。

募金報告

令和5年9月1日～
令和7年7月31日（五十音順）

御 礼

学院創立100周年記念事業計画にご賛同いただき、ありがとうございます。その為の募金に心からお礼申し上げます。

感謝の意を込めて、ここにご芳名を掲載させていただきます。

今後も募金活動を続けてまいりますので、引き続きご協力のほど、お願い申し上げます。

2025年7月31日

募金委員長 林田 博文

企業／教会

株式会社 RKK メディア
プランニング様
社会医療法人社団
愛育会福田病院様
愛知株式会社様
秋山歯科クリニック様
あさはら整形外科様
株式会社ニ崎薬品様
株式会社天草海産様
諫山工業株式会社様
株式会社イシヌキ様
井上ガラス店様
株式会社岩永組様
有限会社インテリア
シンコー様
宇城舗装株式会社様
株式会社
エル・サポート様
株式会社
お茶の清香園様
合名会社北川天堂様
税理士法人近代経営様
グーチョキパン屋様
熊本市医師会ヘルス
ケアセンター様
株式会社熊本放送様
株式会社熊本
ホテルキャッスル様
coffee PARK
清水 俊宏様
コカ・コーラボトラーズ
ジャパン株式会社ベン
ディング熊本北支店様
合資会社古閑鮮魚様
株式会社
坂本石灰工業所様
佐多石油株式会社様
清水電気工業
株式会社様
庄田公認会計士事務所
庄田 浩一様
株式会社
セイブクリーン様
株式会社セルモ様
株式会社建吉組様
堤化学株式会社様
株式会社電翔様
東光石油株式会社様
株式会社ノマ企画様
株式会社ハウディ様
Pi:s HAIR
上田 広之様
合同会社ホートク
販売熊本様

有限会社マサミ
金属工芸様
松合食品株式会社様
有限会社マルイ商会様
光多制服株式会社様
株式会社葦樹木園様
本吉公認会計士税理士
事務所 本吉 幸雄様
有限会社山崎商店様
株式会社やま弥様
ユナイテッドトヨタ
熊本株式会社様
日本福音ルーテル
神水教会 婦人会様
日本福音ルーテル
阿久根教会様
日本福音ルーテル
大牟田教会様
一般有志
綾垣 節子様
伊藤 明彦様
岩下 成規様
岩下 大志様
藤原 一江様
益田 美佳様
山内 孝志様
吉田まひろ様
掲載を希望されない
ご寄付者 1 名
卒業生
相良ヒロ子様
青柳 里香様
秋山沙緒里様
浅原百合子様
阿部 明夫様
阿部 圭子様
安部 裕子様
有江久美子様
井口 純子様
井口 道子様
池田スマコ様
池田 律子様
池永千代子様
石橋 香織様
一門 恵子様
伊藤 聰子様
稲生 道子様
井上 和美様
井上 廣子様
井本 文子様
入江夫季子様
岩崎喜美子様
岩崎寿美子様
岩本三千代様
植川 志保様

上村 文美様
上村 澄江様
内田 昭代様
内堀久美子様
内村佳代子様
宇野 里枝様
江藤 史枝様
逢坂佐恵子様
太田 雄三様
大塚 浩乃様
大塚 満子様
大橋寿美子様
大森久美子様
小笠原洋子様
岡田 理子様
緒方 孝美様
小川りえ子様
尾崎美恵子様
音光 裕美様
甲斐 明美様
桂 洋子様
金子 博子様
川村 博子様
木下あす香様
木下 真礼様
木村まり子様
木村のみ子様
清田 優作様
熊谷美乃利様
鞍岡 由美様
倉本 恭子様
黒木 真弓様
神鷹 幸子様
興梠 和子様
古閑登世様
古閑 法子様
古賀 真子様
古賀みち子様
後藤千桜美様
木庭 粹子様
小牧 純様
近藤 順子様
坂本 歩美様
坂本 典枝様
佐藤真理子様
佐藤 友美様
佐藤 律様
澤田 順子様
澤村 恭子様
柴 昌子様
島田 晶子様
島田 智子様
島田 有子様
下田 醇子様
下田 陽子様
謝名堂千賀様
生地 路子様
曾方 勝代様
園田 明子様
園田 由美様
曾武川テル様
高江 信子様
高瀬 志宣様
高戸 恵子様
高見 加奈様
高村 榮子様
瀧井香代子様
瀧原美知子様
竹澤 まり様
竹原真寿子様
竹村 美保様
田尻 昌子様
田尻 凉子様
田中 愛弓様
田中 早苗様
田中 純子様
谷口ムツ子様
田上 舞美様
玉永 春花様
俵 恭子様
塚本 篤子様
辻 龍馬様
土屋 成子様
妻木 順子様
手塚 弓子様
寺崎 和子様
遠山英津子様
徳永 靜子様
友住 容子様
長尾八千代様
中川 洋子様
長崎あや子様
永野 典子様
永溝 法子様
中村 貞子様
中村百合子様
南部 慶子様
錦戸美田紀様
西村季旬代様
西山 昭子様
西山 順子様
野島 規子様
唄 美紀様
橋口 博子様
橋本 光子様
橋本 佳久様
蓮田 京子様
蓮田 光様
林田 昭子様
林田 美樹様
葉山眞由美様
羽山 恵様
原田 珠恵様
原野 泉様
東苑 ひと様
東山 恵子様
久永真理子様
平岡 澄子様
平岡 悠真様
廣永 温美様
福田ノブ子様
福多 治子様
福村佳代子様
藤本 基子様
二又 桜子様
古荘 良子様
北条 深雪様
本田 愛子様
増田 優様
樹田喜代美様
増山 昌子様
松岡 郁子様
松本 紀子様
光本智恵子様
蓑田 えり様
三森 眞子様

宮家 幸美様
宮本 裕美様
村上 絵美様
村上 淳子様
村上 真理様
村上 美佳様
村田 健様
森 園子様
安永 光恵様
安永 有紀様
安成 幸子様
柳澤 頌子様
山口 友子様
山下 清子様
山田えり子様
山近眞由美様
山戸久美子様
油利 和子様
横山 洋子様
横村ますみ様
米川 尚子様
渡辺 啓子様
2021 年度ルーテル学
院中学校卒業生一同様
関東のいばら会
会長 櫻田勢津子様
九州女学院第19回生
有志一同様
九州女学院高校17回生
代表 平野悠貴様
九州女学院第22回生
古希と喜寿を祝う会
有志一同様
九州女学院第26回生
古希を祝う会様
九州女学院高校
第43回生 有志一同様
九州女学院高校
第 43 回生 募金箱様
九州ルーテル学院大学
第 4 ～ 7 期生
同窓生一同様
九州ルーテル学院大学・
九州女学院短期大学
同窓会 結会様
大学卒業生 有志一同様
のいばら会総会
募金箱様
掲載をご希望されない
ご寄付者35名
保護者
井浦 勤様
池田 真希様
伊牟田泰代様
医療法人社団英山会様
岩下 洋三様
岩野 孝宣様
浦上 千恵様
浦部 真治様
江頭亜矢子様
大多新勝徳様
大庭 真樹様
音光 裕美様
柿原 乙文様
亀田 千穂様
岸 浩二様
國友 充康様
黒岩 慎子様

才守 礼菜様
坂本 幸陽様
坂本 政信様
新堀 誠様
末次 知子様
田頭 知宜様
田中 茂様
谷口 有紀様
霍田 真一様
永江 浩子様
永長 美幸様
永野 直子様
西 健治様
西村 哲治様
新田 雅之様
野坂 生郷様
野田 一憲様
野田 繁男様
迫 慎一郎様
馬場 啓介様
平田 俊光様
藤繁 央憲様
藤林 モヨ様
松岡美和子様
三井 士和様
宮村 金龍様
山口 勝利様
山口 直貴様
山下 智行様
吉川 昭五様
九州ルーテル学院大学
フィリア祭募金箱様
ルーテル学院中高
募金箱様
ルーテル学院中学
高等学校 学院祭様
ルーテル学院中学・
高等学校クリスマス
献金様
ルーテル学院中・高
P T A 様
ルーテル学院幼稚園様
ルーテル学院
法人事務局募金箱様
掲載をご希望されない
ご寄付者15名
学院関係者
青木 仁子様
赤井 秀行様
綾垣 和好様
荒木 貴子様
有家 三徳様
有村 達之様
井芹 邦博様
一門 恵子様
井手 朋美様
岩切おり様
岩下 雅明様
犬童 昭久様
上野 開様
内村 公春様
衛藤 繁様
大塚 加奈様
大畑 誠也様
奥山記観夫様
小原 孝徳様
加藤麻衣子様
金津 左代様

金戸 清高様
川田 翔大様
河津 巖様
城戸 申一様
木村千香子様
上妻 薫様
坂 仁様
坂本 美樹様
阪本 優佳様
櫻井 和夫様
澤村 理穂様
白澤 佳子様
鋤崎 勝也様
竹内 一臣様
田尻ひかり様
田中マリ子様
田仲 洋介様
谷 美和様
玉田 俊様
崔 大凡様
常定 知基様
恒松千佳子様
鶴山 克郎様
中村 和子様
中村 敬子様
永守 浩之様
西 真理様
西川 毅様
西林 佳夫様
野島佳奈子様
橋本 寛様
濱崎 奈央様
春木 進様
疋田 忠寛様
福沢 善和様
福島 慧様
福田 茂様
藤川 千穂様
古澤 洋平様
古屋 四郎様
細川由美子様
本田 裕紀様
前田 知子様
松尾 睦寛様
松尾 若菜様
松口 泰子様
松本 充右様
松山 すみ様
真村夕記子様
丸住 洋平様
光永 尚生様
牟田 珠美様
武藤 哲夫様
村上かおる様
百家 裕幸様
山口さおり様
山口 初子様
雪野 啓子様
吉田 加代様
吉田 由美子様
九州ルーテル
学院大学
九和会様
掲載を希望さ
れないご寄付
者 6 名

◆募金ご協力をお願い

1926年、九州女学院としてスタートした九州ルーテル学院は、2026年に創立100周年を迎えます。わたしたちはこれを機に記念事業を起こし、教育環境、教育内容を更に充実させたいと考え、そのために広く募金をお願いすることにいたしました。

学院は、1926年「感恩奉仕」を学院標語とする生徒数70人の少人数教育からスタートし、2001年の共学化を経て、現在は、大学附属くろかみ保育園、認定こども園ルーテル学院幼稚園、ルーテル学院中学・高等学校、九州ルーテル学院大学・大学院を擁する総合学園となっております。もちろんこの歩みには、多くの方々の思いと祈り、そしてお支えがあったことは言うまでもありません。そして、100周年を迎えようとする今、2024年

4月の「インターナショナルスクール小学部」の開校を新たなステップとし、名実ともに総合学園として世界に羽ばたく人材育成に取り組む所存です。

つきましては、2026年の創立100周年を迎えるにあたり、さらなる飛躍の年と考え、皆様にも募金活動にご協力、ご支援を賜りたく切にお願い申し上げます。

募金目標額 2 億円

募金の目的・使途：学院正門周辺整備、高校本館保存・改修整備、大学2号館バリアフリー工事

創立100周年記念事業委員会委員長 光永 尚生

ご協力者名簿、 掲載についてのお知らせ

今回の掲載につきましては7月31日現在、同意を頂いた方のみ掲載をさせていただきました。

掲載についてお気づきの点や、ご質問等ございましたら下記の100周年記念事業募金委員会までご連絡ください。今後とも引き続き倍旧のご厚情を賜りたくお願い申し上げます
電話 096-343-3111
法人事務局内 募金事務局

未来の教員への第一歩 ― 宿泊学習での交流と学び ―

児童教育専攻では、今年度から新たに宿泊学習を実施しました。会場は今年リニューアルした「熊本市立金峰山自然の家」で、多くの学生にとっては小学校時代に利用した経験のある場所です。

今回のねらいは、新入生同士が交流を深めること、そして将来、小学校教員として宿泊行事を引率することを見据えた体験の場とすることです。準備段階からは2年生の有志11名が関わり、活動の企画や当日の引率・運営を担いました。自分たちで作り上げる過程そのものが、学びの機会となりました。

1日目は、2年生による工夫を凝らしたレクリエーションで笑顔が広がり、夕方には野外炊飯でカレー作りを行いました。学生からは「みんなで協力して作ったカレーは格別でした!」といった声も聞かれ、仲間と過ごす楽しさを実感する時間となりました。

2日目には、本学を卒業し現場で活躍する若手教員を招き、宿泊学習や修学旅行の引率について座談会を行いました。1年生たちは先輩の体験談に熱心に耳を傾け、次々と質問を投げかける姿が見られました。さらに、2年生が進行役となり、1年生が前期を振り返り後期の目標を語り合う場も設けられました。

全体を通して、学生たちは楽しみながら積極的に参加し、学びと交流の両面で大きな成果を得ることができました。今後も時期を工夫しながら、継続して取り組んでいく予定です。



九州ルーテル学院大学2025年度 第13回こどもフェスティバル開催

2025年8月9日(土)、九州ルーテル学院大学チャペルにて第13回「こどもフェスティバル」が開催された。当日は雨にもかかわらず200人を超える来場者が訪れ、会場は大きな賑わいを見せた。

本イベントは人文学部人文学科保育・幼児教育専攻の学生が主体となって企画・運営する行事であり、3年生が中心となって準備を進め、1・2年生や4年生も役割を担った。プログラムの中心はオペレッタ「三びきのやぎのがらがらどん」「くれよんのくろくん」で、子どもたちだけでなく、大人も舞台に引き込まれ、声を上げて楽しんだ。また、1・2年生によるダンスや歌も披露され、会場は笑顔と拍手に包まれた。さらに大学附属くろかみ保育園や系列園ルーテル学院幼稚園の園児も参加し、舞台を一層盛り上げてくれた。4年生は駐車場や案内係を務め、円滑な運営を支えた。学生主体の活動を通じ、地域とつながりながら子どもたちに笑顔を届ける貴重な機会となった。



くろかみ保育園

毎週木曜日に大学体育館へ～運動遊び～

3歳児4歳児5歳児の子どもたちは「体力向上」を目的として、毎週木曜日に保育園から歩いて大学を訪れています。

大学の体育館では、九州ルーテル学院大学の保育コースのみなさんと一緒に、かけっこをしたり鬼ごっこをしたりなど思いきり体を動かして遊んでいますよ。

健康な体づくり、行き帰りの安全な交通ルール、出会う方々とのあいさつなど豊かな育ちに繋がっています。

これからもボランティアでお越しくださる大学生と、体育館をお借りできることに感謝の気持ちをもって、園児の豊かな遊びの機会を大切にしていきたいと思います。

園児と学生がつながる一日～こどもフェスティバル～

九州ルーテル学院大学の〈こどもフェスティバル〉に0歳児から5歳児の園児と保護者が参加しました。大学生の迫力ある台詞や歌、可愛い衣装などに魅了されながら楽しい時間を過ごしました。

また、子どもたちは会場の雰囲気になじみドキドキしながらステージ上で体操「チェクマッショ!」歌「水遊び」「手のひらを太陽に」を披露しました。堂々と輝く子どもたちは会場のみなさんをほっこりと笑顔に包み込みました。夏の素敵な思い出をつくることができました。



ルーテル学院中学校・高等学校

2025年度インターハイ・全国大会

本校の生徒たちが、2025年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）及び全国大会において、3種目で優勝、その他各競技で素晴らしい成果を収めました。ここにその結果をご報告いたします。

陸上競技 女子1500m タイムレース 杉安一葉（2年）36位 記録：4分29秒92

少林寺拳法競技 【女子単独演武の部】 1位 川本景子（2年）
【女子団体演武の部】 2位 原あかり、城沙耶、木下久真梨、大竹さくら、大久保冴香、佐藤萌香（以上3年）、川本景子、本田ひかり（以上2年）
【女子組演武の部】 14位 城沙耶、原あかり
【男子団体演武の部】 11位 坂口駆、木下翔太、赤松暁（以上3年）、新村真輔（2年）、森淳晴、蓑毛蓮音（以上1年）

ソフトテニス競技 富来迦馬（3年）・和田楓（2年）ペア
2回戦：4-2 山形中央
3回戦：4-1 岡崎城西
4回戦：0-4 尽誠学園

水泳競技（競泳） 【個人種目】 安井 悠斗（3年）200m 個人メドレー 優勝 200m 自由形 B決勝進出
田尻 春樹（3年）100m 平泳ぎ 予選敗退
澤田 琉朱（2年）100m バタフライ 予選敗退
深田菜々美（1年）100m バタフライ 予選敗退
【団体種目】 男子 4×200m フリーリレー 予選敗退
4×100m メドレーリレー 予選敗退
女子 4×200m フリーリレー 予選敗退

第46回全日本ジュニア総合馬術大会2025 【ジュニアライダー選手権】 門岡 蘭（3年）優勝

それぞれが全国の舞台でベストを尽くしました。

吹奏楽部、熊本県大会で金賞受賞！

2025年7月23日（水）、熊本県立劇場で開催された第69回熊本県吹奏楽コンクールにおいて、本校吹奏楽部が見事「金賞」を受賞しました。さらに、九州吹奏楽コンクール代表選考会へ6年ぶりに出場しました。

今回の演奏では、部員一人ひとりが心を込めて音を紡ぎ、緻密なアンサンブルと豊かな表現力で会場を魅了しました。日々の練習の成果が実を結び、審査員からも高い評価をいただきました。



2025年度 熊本県中体連

2025年度熊本県中体連陸上競技およびサッカー競技において、素晴らしい成果を収めました。

陸上競技 伊牟田陽花（2年）走幅跳 優勝 記録：5m13 4種競技 優勝 2439点
4種競技の詳細記録：100m ハードル：15.82秒／走高跳：1m35／砲丸投：9m17／200m：26.34秒

サッカー競技 優勝
【試合結果】 ・1回戦：2（0-0, 2-0）- 0 松橋
・2回戦：7（2-0, 5-1）- 1 出水南
・準決勝：0（5PK 4）- 0 スポーツの森大津
・決勝：2（0-0, 2-0）- 0 出水
九州中体連では第5代表決定戦まで進みましたが、惜しくも敗れ、全国大会出場はなりませんでした。

令和7年度 第19回 全国中学生 少林寺拳法大会

第19回全国中学生少林寺拳法大会において、本校から熊本県代表として出場した生徒の結果を以下の通りご報告いたします。

【女子の部】 大野朱織（3年）- 準決勝進出
【男子の部】 古田宗瑞（3年）- 予選敗退

両名とも日々の鍛錬の成果を発揮し、堂々とした演武を披露しました。

三浦陽奈さん、女子ユースハンドボール アジア選手権でベストセブン選出！

高校2年生の三浦陽奈さんが、7月に開催された第11回女子ユース（U-18）ハンドボールアジア選手権に日本代表として出場し、大会を通じて素晴らしい活躍を見せました。

三浦さんは、攻守にわたる安定したプレーでチームに貢献し、特に決勝戦では8得点を挙げるなど、日本代表の準優勝に大きく貢献しました。その活躍が評価され、アジア選手権のベストセブン（優秀選手）にも選出されました。

こども園

乳児等通園支援事業所「るーてる」

乳児等通園支援事業（いわゆる「こども誰でも通園制度」）は、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの形での支援を強化するため、0歳6ヶ月～満3歳未満の未就園のお子さんを対象に、月10時間の範囲内で通園できる制度です。

主な目的として、保育施設とつながることで保護者が子育てに関する情報が得られたり、相談ができる場を提供することで子育てに対する孤立感や不安の解消、虐待の早期発見等の効果が期待されています。

また集団生活での学びの場を提供することで、子どもの育ちを応援することを目的としています。

本園も2025年度4月に、乳児等通園支援事業所「るーてる」を開所しました。といっても全く別の建物ができたわけではなく、既存のクラスに在園児と一緒に過ごしてもらう形です。

5月から本格的に受け入れを開始しており、現在10名ほどの利用登録があります。

利用される方のほとんどが、0歳または1歳児のお子さんです。利用理由としては、保護者の方の受診のため、上のお子さんの授業参観の間、少しでもお友だちに慣れてほしいなど様々です。

受け入れ当初は、利用児のこれまでの成育歴の把握、体調や離乳食のことなど限られた時間の利用でどう保育をすすめればよいのか実際に保育をする現場に戸惑いもありましたが、課題に向き合いながら子どもたちの健やかな成長の支えとなるべく日々を過ごしていると



年長組デイキャンプ

今年の夏のデイキャンプのプログラムはピザ作り体験。

自分たちのオリジナルピザを作ることになり、数日前から何をトッピングしようかとみんなで話し合いました。ツナやコーン、ベーコンといった材料があげられ12種類が決定！その中には納豆もありました。

デイキャンプ当日、まずはお買い物からスタートです。

近くのスーパーでピザの材料を探し、支払いまで自分たちで。お店の方が優しく対応してくださり、無事お買い物をする事ができました。



園に戻ると、早速ピザづくりです。買ってきた材料を切り、給食室で作ってもらった、もちもちの生地をひろげて、トッピング！！盛り過ぎ感満載のピザになりました（^^）

焼きたてのピザはおいしい！ペロリと食べてしまいました！



インターナショナルスクール小学部

開校から2年目を迎えたインターナショナルスクール小学部。新しい児童や先生を迎え、よりグローバルな環境で、みんな元気に活動しています。

4/7
(月)

入学式・始業式

Entrance / Opening Ceremony

桜咲く青空の下、2025年度の入学式を挙行。今年度は18名の新1年生、5名の編入生を迎え、本校の児童数は62名になりました。パイプオルガンの前奏から始まり、新入生代表の児童2名が、誓いのことばを英語で発表してくれました。昨年30名からスタートした本校ですが、開校から2年目を迎え児童数も倍になり、ますます賑やかになりました。



5/7
(水)

ピクニックデイ

Picnic Day

ゴールデンウィーク後、久しぶりに顔を合わせた子たち。今日は保護者も一緒にピクニックを楽しみました。校庭でのアクティビティを楽しんだ後、坪井緑地公園へ移動。緑あふれる公園で、遊具で遊んだり、お弁当を食べたり、笑顔あふれる一日となりました。



5/28
(水)

避難訓練

Evacuation Drill

地震大国である日本。今回は地震発生後の火事を想定して避難訓練を実施しました。避難の際の5つのルールをみんな確認し、消火器の使い方についても学びました。



6/7
(土)

スポーツフェスティバル

Sports Festival

今年度もたくさんの保護者の方にご来場いただき、スポーツフェスティバルを開催しました。スクワットやブリッジ等、個人の記録に挑戦するプログラムや、チームで力を合わせるグループ競技等、様々なプログラムを楽しみました。



7/5
(土)

授業参観

Class Observation

子どもたちの日頃の授業の様子をみていただく機会として、授業参観を実施しました。保護者は事前に選択した1時間をじっくり参観しました。子どもたちの成長を感じられた時間となったようです。



Session 1 7/28-8/1 サマープログラム 2025 Session 2 8/4-8/8 Summer Program 2025

今回で3回目の実施となる英語サマープログラム。年中児から小学5年生まで、2セッションあわせて、75名の子どもたちが参加。県外はもとより、アメリカ、マレーシア、台湾など世界各地から参加者が集まりました。はじめは緊張気味だった子どもたちも、くまもと工芸会館や現代美術館へのフィールドトリップ、オリジナルのTシャツづくり、科学実験やクラフト制作などを通して、楽しく英語を学ぶことができました。

子どもたちからは、「この夏一番楽しかった!」「また来年もきたい!」との嬉しい声が。

保護者の方からも、「家でも英語で話す機会や、単語が増えた」「子どもの成長を感じられた」との感想が寄せられました。



新任教職員のご紹介



チャプレン
和田 憲明

はじめまして。今春より九州ルーテル学院大学、ルーテル学院幼稚園、くろかみ保育園のチャプレン、同時に日本福音ルーテル室園教会の牧師として就任した和田憲明です。

この原稿執筆時はすでに数カ月経ちましたが、熊本はヴァチカン市国ならぬ「熊本市国」と思えるほどルーテル関係者が密集していることに気づかされました。施設も教会も志を共に出来る喜びを味わいながら日々過ごしております。

また学院は来年創立100年の節目にむかっております。

この折 HP や外看板には「人を学ぶ、人から学ぶ」というスローガンが掲げられておりますが、それになぞらえ聖書の人間観から「神を学ぶ、神から学ぶ」とし、礼拝や行事そして授業に向き合い学びを深めたいと願っています。

毎日大学は1限と2限との授業の間、10時17分～32分にチャペルで「15分礼拝」が執り行われ、外部にも開かれていますのでぜひお越しください。お会いした際にはお声掛けくださばうれしいです。



大学総務課
下田 歌子

今年度4月より大学の総務課で勤務しております、下田と申します。高校までは熊本で学び、大学は大部分、その後の最初の職場は福岡でした。

私は、高校時代に交換留学で初めて海外に行き、そのとき一緒に学んだ同級生がこちらの学院の高等部に在籍していた学生でした。言葉や生活の違いに戸惑う私をいつも温かく助けてくれたことが強く印象に残っています。

今回ご縁があり、大学で広報、経理、そしてグローバルセンターの業務などを担当しています。社会人としての経験はまだ浅いですが、自分なりに学んできたことや今までの経験を少しでも活かせたらと思っています。

慣れないことも多く、総務課の皆様、他部署の皆様、先生方にご指導いただきながら、日々新しい業務に取り組んでおり、その一つひとつが貴重な学びだと感じています。今後は、より主体的に動くよう努力を重ねながら、学生の皆さんや教職員の皆様のサポートに少しでも貢献できればと考えております。

学院の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



法人事務局総務課
渡邊 和馬

今年度に事務職員として採用いただき法人事務局総務課にて勤務しております、渡邊和馬と申します。

昨年度までは県外のお他大学で事務職員として働いていましたが、九州ルーテル学院ではそこは違い、同じ敷地内に大学生だけではなく中高生、インターナショナルスクール小学部の児童、こども園の園児も通っていて、明るく元気に挨拶をしてくれることに新鮮さと魅力を感じています。

現在は主に給与厚生関係の業務に従事しています。ミスの許されない重要な業務であり、本学院や私立学校ならではの処理等で新たな覚えることも多いですが、周囲の職員の皆様の温かいサポートのおかげでのびのびと仕事をさせていただいております。

今後は、2026年10月に迎える100周年やその先の将来にわたって本学院がさらに歴史を紡いでいく中で、先生方や子どもたち、及び組織そのものをしっかりとサポートできるように、これまでの経験も生かして精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



法人事務局経理課
中村 理沙

4月より法人事務局経理課にて勤務しております、中村理沙と申します。前職では公立病院の経理で13年間勤務していました。学校は子供達が多い職場なので、非常に活気があるなと感じています。また、九州ルーテル学院は教職員同士が明るくコミュニケーションをとりながら仕事をしているので、とても温かい雰囲気職場だと思います。

業務に関しては、学校法人会計特有の会計処理や、部門の多さに難しさを感じることも多々ありますが、皆様に優しくご指導いただきながら日々勉強しています。

私は幼少期から大学時代まで黒髪校區に住んでいたのですが、この地域には非常に愛着があり、今回九州ルーテル学院で働けることに御縁を感じております。前職とは全く違う業界のため、分からないことも多いですが、熊本の未来を担う学生達のために教育現場を支え、地元に貢献していきたいと思っております。

プライベートでは美味しいものを食べにどこまでもドライブしに行くので、美味しいお店の情報があたらぜひ教えてください！
どうぞよろしくお願いいたします。

【大学】和田憲明（チャプレン）、松村健史（学長室長）、中田洋和（職員）、下田歌子（職員）【保育園】鍛野由依（保育士）【中高】小松和彦（教諭・社会）、中尾夢（教諭・英語）、稲葉駿（教諭・社会）、磯結里（教諭・保体）、竹下忠士（教諭・社会）【インター小】Rosemarie Dimal（ホームルームティーチャー）、Lucas Christopoulos（体育専科）、Krysta Sullivan（ホームルームティーチャー）【こども園】倉本舞音（教諭）、澤田菜（教諭）、本田由香里（教諭）【法人】中村理沙（職員）、渡邊和馬（職員）

2024年度 決算報告

2024（令和6）年度の決算は以下の表のようになりました。

より詳しい報告は学院のウェブサイトの【情報公開】の【財務報告書】をご覧ください。

【概要】2024年度の事業活動収支計算書（企業会計における損益計算書に相当）における、基本金組入前当年度収支差額（経常利益に相当）は約3,200万円となり、前年度比で約2,600万円の増加となりました。この増益の主な要因は、2023年度に大きく計上されていたインターナショナルスクール小学部の開校に伴う初期費用が当年度は発生せず、費用構造が平準化されたことによるものです。

また、教育環境の整備についても計画的に実施しており、中高の家庭科室へのIHヒーターの導入や、こども達の安全確保を目的とした防犯カメラの設置など、教育現場の質の向上と安全対策の強化に取り組んでおります。一方で、少子化の影響により園児・児童・生徒・学生の募集環境は年々厳しさを増しておりますが、現時点では各校とも安定的に推移しており、一定の入学者数を確保できております。

このように、皆さまよりお預かりしている校納金は、教育の質的向上および法人の財務基盤の強化に着実に活用されておりますことを感謝してご報告申し上げます。

貸借対照表 2025年3月31日現在（単位：千円）		
資産の部	科 目	本年度末
	固定資産	4,810,808
	有形 固定 資産	4,460,076
	土 地	1,494,760
	建 物	2,104,696
	構 築 物	202,238
	教育研究用機器備品	159,718
	管理用機器備品	16,002
	図 書	475,274
	車 輦	1,998
	建 設 仮 勘 定	5,390
	特 定 資 産	320,157
	その他の固定資産	30,575
	有 価 証 券	4,550
	ソフトウェア	19,679
	上記以外のその他の固定資産	6,346
	流動資産	1,055,674
	現 金 預 金	908,658
	未 収 入 金	111,605
	前払金+仮払金	35,411
負債の部	資産の部合計	5,866,482
	固定負債	747,437
	長 期 借 入 金	453,262
	退職給付引当金	277,671
	長 期 未 払 金	16,504
	流動負債	271,815
	短 期 借 入 金	70,536
	未 払 金	68,265
	前受金+預り金+仮受金	133,014
	負債の部合計	1,019,251
純資産の部	基本金	7,406,232
	第1号 基本金	7,243,232
	第4号 基本金	163,000
	繰越収支差額	▲ 2,559,001
	翌年度繰越収支差額	▲ 2,559,001
	純資産の部合計	4,847,231
負債及び純資産の部合計		5,866,482

※千円未満四捨五入の為、各項目の合計欄とは一致しない。

事業活動報告書			
2024年4月1日から2025年3月31日まで（単位：千円）			
科目		決	算
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,387,877
		手数料	23,387
		寄付金	32,973
		経常費等補助金	845,184
		付随事業収入	45,110
		雑収入	19,217
	事業活動支出の部	教育活動収入計	2,353,748
		人件費	1,527,926
		教育研究経費	590,164
		管理経費	190,886
		徴収不能額等	674
		教育活動支出計	2,309,650
	教育活動収支差額		44,098
	教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金
教育活動外収入計			241
事業活動支出の部		借入金等利息	2,222
		教育活動外支出計	2,222
教育活動外収支差額		▲ 1,981	
特別収支	事業活動収入の部	経常収支差額	42,117
		その他の特別収入	3,990
		特別収入計	3,990
	事業活動支出の部	資産 処分 差額	13,957
		特別支出計	13,957
	特別収支差額		▲ 9,967
基本金組入前当年度収支差額			32,150
基本金組入額合計			▲ 55,955
当年度収支差額			▲ 23,805
前年度繰越収支差額			▲ 2,535,196
翌年度繰越収支差額			▲ 2,559,001
(参考)			
事業活動収入計			2,357,979
事業活動支出計			2,325,829

※千円未満四捨五入の為、各項目の合計欄とは一致しない。